

児童発達支援評価表

お忙しい中アンケートへのご記入ご提出ありがとうございました

アンケート配布数59 回答数47 回収率80%

		チェック項目	はい	どちら	いいえ	わからない
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	45	1		1
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	41	3		3
	3	クラス内は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、施設内の設備等は、障害特性に応じて、情報伝達（写真カード・絵カード）等への配慮が適切になされていると思いますか。	43	2		2
	4	クラスを含めて施設内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	47			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43	3		1
	6	施設が公表している支援プログラム（療育活動・給食・日課）は、施設の提供する支援内容と合っていると思いますか。	47			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	47			
	8	児童発達支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	47			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	47			
	10	施設の活動日課が固定化されないよう工夫されていると思いますか。（行事や季節の集会等を含む）	44	2		1
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4	25	15
保護者への説明等	12	施設を利用する際に、支援プログラム、施設運営、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	1		1
	13	「児童発達支援計画」に際して、保護者意向への聞き取りや、意見交換、支援内容の説明がなされましたか。	46			1
	14	施設では、家族に対して家族支援プログラム（保護者会での講話会等、家族等も参加できる研修会等）や情報提供の機会等が行われていますか。	44	1		2
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	46	1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する、相談、助言等の支援が行われていますか。	45	1		1
	17	施設の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	46		1	
	18	保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、行事等においては、保護者・家族同士の参加への機会が設けられるなどの支援がされていますか。	45	1		1
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制（苦情解決の仕組み）が整備されている共に こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	45			2
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	45	1		1
	21	定期的にお便りやホームページ、SMS（マチコミ）等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関することを保護者に対して発信されていますか？	44	2		1
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47			
非常時等の対応	23	施設では、事故防止への対応、緊急災害時の対応、感染症の予防対応等が保護者に説明がされていますか。また、緊急時を想定した訓練が実施されていますか。	46			1
	24	施設では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	45	1		1
	25	施設より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	45	1		1
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、施設から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	45	1		1
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	47			
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	45			2
	29	施設の支援に満足していますか。	46	1		

1	わんぱくルーム・わくわくルーム等々活動スペースがあり、身体をたくさん動かせ、飽きずに楽しめると思う（同様6通） クラスの部屋、園庭、その他の活動する部屋、それぞれしっかりスペースがある（同様2通） 部屋の広さも子どもの数に対して十分で、園庭は2～3クラスの子なら遊べると思う
2	現状大きな問題はないと思っているが、2名退職された先生がいたので、次年度の補充は必要だと思う（同様4通） お休みの先生がいてもフォローする先生が必ず入ってくれている 先生方の目が行き届いていて安心して通うことができている（同様1通） 職員数に応じて園児に制限（入園をストップしたり）したりしてくれるのはむやみに園児数を増やすより信頼できる
3	毎朝のおはようタイムで今日の活動を絵カードで伝えてくれるのは、毎日のルーティンで本人もわかりやすいと思う（同様5通） 歯磨きするときや今日の活動など見えるところに絵カードなどが貼って合ってわかりやすいと思う 教室は過ごしやすそうだが、絵カード等活用されているかはわからない 1人ひとりにマークが振り分けられていたり、顔写真のマグネットや絵カードを使うなど配慮がある ボードを使用してくださっているので子どもも安心して見通しをつけて活動できていると思う
4	いつ行っても、明るく清潔で気持ちよく過ごせていると思う（同様8通） 1週間履いて持って帰ってくる上履きがキレイ 清掃業者さんを入れているのはいいですね
5	1クラス10人いるので一人ひとりに合わせた支援は難しい部分があると思う 専門性のある支援かと訊かれたらわからないが、だいたい子ども達に合った支援だと思う 面談をしっかりと個々に合った支援をしてきている 子どもの特性に応じた対応を都度考えてもらっている（同様1通） 親がイライラしがちなこともしっかりと向き合ってくれている 心理や言語、理学などの専門の先生が定期的に見てくれている 言語療法では子どもにわざわざ玩具を作って頂いて感謝している
6	給食がおいしいといつも言っている（同様1通） 金額が上がっても良いので量がもう少し多いと良い（同様2通）
7	保護者のニーズ、日頃の子どもの様子を丁寧にくみ取ってくれていると思う（同様1通） 子どもの普段の様子をよく見てくれ、その上でこちらの希望も聞いて頂き子どもに合った計画を作成している しっかり面談して話し合って作成してくれている
8	場面に合った本人への声掛けやサポートの方法もわかりやすくこちらも参考になった
9	出来る事が増えて本人も自信がついてきている 子どもの発達段階に合わせて計画を立て、それに沿った支援をしている 細かいところまで支援していただいていると思う（同様1通）
10	運動会や遠足があるとありがたい（同様2通） 親子活動が個人的には大好きでもっと増えたら嬉しい（同様3通） 親子行事では、いつもと違った流れの中でも頑張る姿が見られ刺激になっている こいのぼり、豆まき等季節の行事は毎回いろんなことを考えられていて様子を聞くのが楽しみ（同様3通） 外遊びが少なめと思う 色々な特性を持つ子達が集まる中で毎日の活動や行事を安全に楽しめる工夫をしている（同様1通）
11	機会は無いです 保育園交流（市の主催）が昔はあったが、今はなくなった 機会が必ずしも必要とは思っていない（同様2通） いつもと違う環境に我が子にはいろいろ不安がよぎってしまう
12	入園前の説明会で丁寧に説明していただいている（同様3通） 変更があればその都度絵園長先生からお話があった
13	面談では日頃の本人の様子とすり合わせて細かく説明してくれた（同様3通） 家の様子や園での様子を伝えあいお互いに状況を理解したうえで計画を立ててもらった（同様1通）
14	まだ入所して日が浅い為あまり機会に恵まれていないが、今後に期待したい ビーバー号での講話はとても分かりやすく聞くことができ、良い機会だった（同様2通） 保護者会の際に情報提供がある（就学について・園額や言語の先生から） 先輩ママによる講演会はよかった 外部の先生のお話や、施設の系列のイベント等の案内があって良いですね
15	連絡帳や電話での対応をこまめにしてくれてありがたい（同様9通） Webカメラで日中の様子が見られる日があると良い
16	面談期間が設定されていて相談もしやすく、それ以外でも電話や連絡帳ですぐに伝えさせてもらっている（同様1通） 忙しい中面談以外でも電話で相談のにつけてくれ助かっている（同様5通）
	出来る事が増えていくので、さざんかキッズで様々な支援をしているのだと思う

17	子どもはたくさん愛情をもって接してもらい、親へも温かい言葉をかけてもらい日々感謝している 親身になって支援してもらっていると感じる（同様4通）
18	月1回の保護者会は多すぎると思う ランチ会等で同じ悩みを抱えている方々と話す事でホッとしたりいろいろな情報を知り得る機会となっている（同様8通）
19	窓口についての周知はあった（同様1通）
20	毎日連絡帳でやり取りしている（同様1通）
21	保護者会がZoomで見られると良い 園だよりと保護者会資料で先の予定をお知らせいただいて助かる（同様2通） 紙ベースでお知らせしてくれるので助かる（アナログなもので…） ホームページを見ている もう少し更新頻度が上がるとういのがいいのかなと思う
22	行事の時に子どもの姿を撮影したい気持ちはあるが… されていると思う（同様4通）
23	災害時アプリを使って連絡とあるが、ネットが使えない場合は不明 感染症発生時に逐一連絡帳で報告があり助かる 園長先生が体験談や実例を交えて説明してくださりととても理解しやすい（同様2通）
24	定期的な訓練ができています（同様6通） 毎回違った流れをいつもの活動で実施していただいているのがありがたい 子どもも防災の意識がついてきたと思う
25	クラスによっていろいろなお子さんがいらっしゃるので元気なクラスは大変だろうなと思う
26	とても小さなケガでも毎回報告していただきよく見てくださっていると思う（同様2通）
27	子どもの様子から先生方を信頼し、安心して過ごさせていることが感じられる（同様5通） 園での様子を何度か見ていて、いつも安心してのびのび過ごしていると感じる
28	時間になると玄関の椅子に座って出かける準備をして張り切っている（同様4通） 毎日先生やお友達と遊びたい、会いたいと嬉しそうに話している さざんかキッズに通う事が本人の楽しみ、安心につながっている（同様4通） 給食とお友達が大好き 登園を嫌がっていますが、言ってしまうと楽しんでるのだと思う
29	バスに乗っている時間が長く、療育の時間が短く感じている・・・広く送迎されているので仕方ないと思う 子どもだけでなく親にも寄り添ってくださり、本当に感謝の気持ちでいっぱい（同様2通） 大満足 よくやって頂いている（同様3通） 子どものことを知ってもらい日々の困りごとなども伝えさせてもらっているのも、何かあるとすぐ相談！と頼ってしまう 感謝しかない あと尊敬の念も 本当にありがたい存在（同様3通） 子どもの事だけでなく、親に寄り添って支援方法を話してくださるので安心して預けられている
他	土曜登園日を月曜祝日の日に出来ないか。 土日月の3連休ではなく、土曜登園日・日曜日・祝日の2連休になると良い。 1日だけ休日でも月曜日から5日間始まると子どもの体力がきついようである。園の予定もあることも承知なので、もしできたら…くらい希望です
他	もうそろそろ先生方のマスクを取っても大丈夫ではないか？子どもに口の動きを見せてあげるのも良いのではないかなと思う また、給食のお代わり制をどうにか工夫で実現させてあげられないか？「おかわり」と言葉で言える練習にもなるかなと思う すでに十分支援を頂いているので大変おこがましいとは思いますが、何卒ご検討の程よろしく願います。

- ・ たくさんご意見いただきありがとうございました。
 - ・ 今年度は、年度途中で退職者が数名出てしまい、保護者の皆様には、ご心配をおかけしてしまいました。
担任が減ってしまったクラスもありますが、そこには、慣れたフリー保育士を配置しお子さんの安全を守り、楽しく活動できるよう支援してきました。ただ、保護者の皆様にはご不安を抱かせることとなりましたこと申し訳ありませんでした。
 - ・ 児童発達支援センターに求められる事として、地域移行が謳われ保育所等との交流や連携などの項目がありますが、そこへの取り組みはまだできていない状況です。
 - ・ また、その取り組みの一つに専門性を生かした療育が求められています。ST/PT等専門職だけでなく、クラス担任もその専門性を高めていく努力をしていかなければなりません
それについて、今年度は自主降園の日を設け職員研修にあてさせていただきました。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。
 - ・ 給食の量やおかわり制については毎年ご意見をいただいておりますが、年齢に適応したカロリー、栄養素で提供しております。
 - ・ 何よりもお子さん達が、さざんかキッズに来ることを楽しみにしてくれて、保護者の皆様との信頼関係の上で、お子さん達をお預かりできることを私たちの一番の喜びとして、また頑張っていきたいと思っております。
- いつでもご意見いただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
さざんかキッズ		令和7年6月6日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	☐			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		☐		6年度は年度途中の退職者がでて、職員体制をとることが難しい日もあった
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	☐			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	☐		清掃業者が入っているのはありがたい 玩具の消毒も皆で協力して行なっている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		☐		専門職の個別の部屋は使用しにくい日がある
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		☐		職員全体への周知ができていない 振り返りの時間がなかなか取れない
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	☐		保護者への公表を実施	毎年実施している
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		☐	管理者による面談を実施	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		☐	機能強化に対する第3者評価を実施した	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	☐		外部講師をお呼びしての研修会を2回実施 法人での虐待防止研修を実施	外部での研修にもっと参加できるようにしていく
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	☐		ホームページに公表	内容を随時更新していく
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	☐		保護者のニーズを聞き取る面談を実施し、同意を得て個別支援計画の目標設定をしている	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	☐		クラス会議を行ない、園児の状況を把握し、支援の内容を確認している	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	☐			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	☐		今年度、園のアセスメント表を改訂し、状況の把握が標準化された	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	☐		移行支援、地域支援にはなかなか取り組めていない状況	近隣保育園との交流をしていきたい
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	☐		前の週に、活動の内容や活動場所の確認のための会議を実施し、クラス毎情報を共有できている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	☐			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。		○		個別活動の時間がなかなかとれていない
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼・終礼を実施し、園児の状況を全体で周知している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日、その週のリーダーと児童発達支援管理責任者での振り返りを実施している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年ごとのモニタリングを実施している	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。		○		連携は取れているが、担当者会議が開催されていない
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		看護師が、支援学校主催の研修会に参加	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			令和7年度から知的クラスの並行通園を少しずつ実施予定
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		書面だけでなく、来園していただくなど積極的に実施	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	○		センター主導で、連携会議を2回開催	
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		協議会児童部会に管理者が参加	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○		保育所等訪問支援は実施しているが、在籍児の地域との交流の場が設けられていない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		電話連絡・連絡帳の活用などで情報共有をしている	ICT化を検討中
保	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		保護者を対象とした研修会は、実施しているが、家族の対応力を上げることを意識した研修ではない
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		定期的な面談を年3回実施。希望者面談も1回実施 その他に状況を見て必要であれば、随時面談を行なっている	

護 者 へ の 説 明 等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	☐		保護者会の後に保護者同士でのランチ会を行ない交流の場として参加者も多い。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	☐			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	☐		さざんかだより、法人ホームページ・マチコミでの発信を実施	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	☐			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	☐			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		☐	地域交流を求めない家族への配慮をしている	
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	☐		職員研修としては実施できている	家族への周知が十分にできていない
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	☐		防災訓練は毎月実施。 訓練内容も月々でバージョンアップしている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	☐		看護師との面談を実施し、それを情報共有している	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	☐		アレルギー対象の児には生活管理指導票を配布し、医師の指示のもと、アレルギー対応を実施	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	☐			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		☐		家族への周知がまだ発信できていない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	☐			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	☐		適切な支援とは何かを話し合う機会を設けている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	☐			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さざんかキッズ		
○保護者評価実施期間	R 6 年 1 1 月 2 1 日 ~ R 6 年 1 1 月 2 9 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59 名	(回答者数) 47 名
○従業者評価実施期間	R 7 年 3 月 1 0 日 ~ R 7 年 3 月 1 8 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 名	(回答者数) 6 名
○事業者向け自己評価表作成日	R 7 年 6 月 6 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園児の状況に合わせたきめ細やかな療育と保護者支援	3 : 1名の職員配置を行ない、1クラス園児10人前後小集団に職員4名以上を配置して、保育者全員で園児への支援を行なっています。また、連絡帳や電話連絡で園児の状況について保護者と相互理解を深めており、安心して登園できるよう信頼関係と構築しています。	職員間の療育のスキル向上のため、研修やケース会議を定期的に行なっています。
2	園児の特性に合わせた環境設定。 園庭、遊戯室2か所、音楽ルーム1か所、テラス等の場所があり、活動の充実が図れています。 揺れ具 肢体不自由児のための立位台や各種のイス等配置しています。	使用する場所が重ならないように、事前に活動内容等調整する会議を毎週実施しています。 専門職を交えて、個々の発達状況に合わせた情報共有の時間を設けています。	今後ますます活動が充実できるよう必要な研修の機会を設け、園内でのより一層の情報共有をしていきます。
3	毎日の通園により、身辺自立面での積み重ねをしていくことで、自分で取り組めることを少しずつでも増やす支援ができています。	職員皆で同じ手順で支援を行ない、状況によっては、手順表なども共有して支援を行なっています。 園児自身が「できた」という達成感が得られるようアセスメント表を基にしてスモールステップで園児の評価をしています。	園児の状態について、ケース会議を実施し適切な支援ができるよう職員間のコミュニケーションに時間を取っています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流が、なかなか進みません。	地域との交流を望まない保護者もいるので、そこへの配慮が必要です。	近隣の保育園に声をかけ、園庭開放など交流の場が設けられるよう動いていきたいと思っています。
2	事務作業でのITC化が遅れています。	保育者の事務作業の軽減が進みづらく、取り掛かりに不安があります。	まずは、ITCに対する苦手意識を払しょくし、情報を集めてできるところから進めていけるよう取り組みたいと思っています。
3	きょうだいへの支援が十分ではありませんでした。	数件のご相談はありましたが、在園児の面談の中でお話を聞くことで終わっていたこともありました。	ご要望があれば、面談の時間を取ってきょうだいの方への相談も受けていきたいところです。